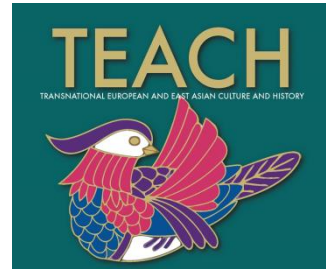


## TEACH プログラムへの参加について

(2015 年度入学者用)



TEACH プログラムへの参加は、人文社会科学研究科の中の以下の4専攻において可能となる予定です。

- 一貫制博士課程、文芸・言語専攻
- 博士前期課程、現代語・現代文化専攻の現代文化分野
- 修士課程、国際地域研究専攻
- 博士前期課程、国際日本研究専攻 (予定)

TEACH プログラムには以上何れかの専攻から参加を申請することができます。

TEACH とは、**Transnational European and East Asian Culture and History** の略で、2013 年度から発足した新しいプログラムです。筑波大学、ボン大学、高麗大学という日独韓の3大学による共同学位(修士)プログラムです。TEACH プログラムに参加する人は、通常の専攻カリキュラムではなく、TEACH プログラム独自のカリキュラムを履修し、2つの大学にそれぞれ修士論文を提出することにより、TEACH の定めるデュアル・ディグリーを取得することになります。本プログラムに参加するには、日本語に加え、ドイツ語または韓国語(場合によって英語により代替可能)の高い能力が前提となります。本プログラムの詳細については、<http://trans.hass.tsukuba.ac.jp/teach/ja/> を参照してください。

TEACH プログラムに参加するには、上に掲げた何れかの専攻の入学試験に合格することに加え、事前の申込みと審査が必要です。TEACH プログラムへの参加希望者は、通常の専攻入学試験手続きに加えて、別途必ず、以下のサイトのエントリーシートにより、予め応募申請手続きをしてください。

<http://www.germanistik.jp/teach/anmeldung.html>

この申請は、専攻入試の面接試験において TEACH における研究予定を尋ねられるよう、遅くとも2015年1月19日(月曜日)までに行なってください。申請手続きをした人には追って TEACH 委員会より連絡と申請書類をお送りします。

なお、TEACH 独自の面接審査は、専攻入試とは別に、2015年2月3日もしくは4日の夜に、三大学を結んだテレビ会議システムを利用して実施する予定です。TEACH プログラムに関するお問い合わせは、以下のアドレスにお寄せください。

[teach-info@germanistik.jp](mailto:teach-info@germanistik.jp)

筑波大学 TEACH 委員会